

尚友会だより

第9号

尚美学園大学尚友会会報第9号

【発行日】令和5年10月1日

【発行者】尚美学園大学尚友会

〒350-1110

埼玉県川越市豊田町 1-1-1



ごあいさつ

尚友会名誉会長 尚美学園大学学長
久保 公人

尚友会の皆様には、日頃から尚美学園大学の教育研究の実施や大学運営にご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。

コロナ感染症のため3年間オンライン授業や感染防止対策など様々な面で学生の皆さんには負担をかけてきましたが、令和5年度からは従来の授業形態にほぼ戻り、キャンパスからは学生の話し声や演奏の音色などが聞こえてまいりました。

2020年4月から、芸術情報学部、総合政策学部、スポーツマネジメント学部の3学部体制で教育を展開してきておりますが、

幸いこれまで入学定員を上回る学生を迎え入れることができおり、安定した財政状況の下で、WEB環境の整備、各建物や教室の整備などに取り組んできております。また、情報化が加速的に進む中で、社会や企業、高等学校のニーズも変化してきており、それに対応した学科再編やカリキュラムの見直しも不断に取り組んでいます。

尚美学園大学が創立されてはや23年が経ち、卒業生の方々が様々な場面で活躍しておられることたいへん嬉しく、頼もしく感じております。尚美学園大学といたしましては、尚友会の皆様との連携を深めていけるかが今後発展し続けられるどうかを決定する鍵になると考えており、さらに緊密な連携を図っていきたくと考えております。大学にもどうか気軽にお顔を出していただければ幸いです。尚友会のさらなる発展を祈念しております。



「アフターコロナから、 100周年へ向けて」

尚友会 会長 小山内 仁

日頃より尚美学園大学同窓会組織である「尚友会」の運営につきまして、会員の皆様から多大なご協力とご支援を頂いておりますこと心からお礼申し上げます。

辛く長かったコロナ禍が収束に向かい、いよいよアフターコロナ時代へ突入しました。

コロナ禍を経て人との関わり方が多様化する昨今、尚友会もこの経験を糧にこの世の変化に適応し、さらなる高みを目指して活動を進めてまいりたいと思います。

卒業生が、尚美学園大学が、飛躍を続けられる様な互いの関係を提供することはもとより、何か道に迷った時、困った時に寄り添うことができる同窓会組織を作り上げていきたいと考えております。

私個人といたしましては在学時代のご恩を少しでもお返しできる様に会長職に精進してまいりたいと思います。

さて、学校法人尚美学園がいよいよ3年後の2026年に100周年を迎えます。専門学校同窓会組織である尚美同窓会と「オール尚美」でお祝いに向けて実行委員会を組織して準備を進めているところです。

また、このたび支部組織として祈願であった「埼玉総支部」が設立されました。大学のおひざ元の支部として、今後も「尚友会会員の親睦」と「在校生および卒業生の支援」を中心に取り組んで参りますので尚友会会員の皆様におかれましては、引き続き同窓会活動へのご支援とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

今後とも、尚美学園大学の発展と同窓会組織「尚友会」の一層の充実のため、皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。このような状況の中、卒業生だけでなく準会員である在学生の応援も考えながら同窓会活動を引き続き行っていきます。皆様のお力をお借りいただけるよう重ねてお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

予告

尚友会は『下松原 思い出横丁』として
尚美祭(10/21~22)に出展いたします。

メッセージ

川越市下松原は、かつて上福岡キャンパスのあった思い出の地です。(残念ながら現在は住宅地になってしまいました。)

当日は、短大時代から現在までの卒業アルバム、思い出の写真や品々を展示します。

現在の大学の様子をご覧いただきながら、懐かしい学生時代にタイムスリップできる場所を提供いたします。皆様のご来場をお待ちしています。



お問い合わせ先：尚美学園大学 尚友会担当：049-246-2127 (学生課直通)

▲ 過去の出展の様子

テーマ ▶ 尚美といえば ○ ○ ○ について語っていただきました



卒業生

尚美学園短期大学
6期卒業
音楽学科ピアノ専攻
伴奏ピアニスト

宮内 里恵

「尚美といえば…学食」

皆さんこんにちは。

尚美音楽短期大学6期音楽学科ピアノ専攻入学、尚美短期大学卒業。コンセルヴァトアール尚美社会研究コースを経てコンセルヴァトアール尚美ディプロマコース卒業という何だか長い経歴ですが、レッスンで6年間上福岡キャンパスに通っていました。

尚美といえば「学食」を真っ先に思い出します。その頃は今のお洒落なカフェの様な学食ではなく、本当に昭和の学食でした(笑)。食事をするのはもちろん、授業、練習の合間の休憩でよく利用していました。1階~3階まであり、休憩は主に自販機(学校の周りにコンビニ等無い時代)のある3階でした。

そこには、音楽学科の学生だけではなく、音楽情報学科や音楽ビジネス学科の学生、先生方も休憩しに集まっていた(基本ピアノ生は1人で行動しています)、何回か見掛けるうちに挨拶から少しずつ仲良くなり、たわいもない話や真面目な話など、色々な話をしました。そこで伴奏というものに出会い、今の仕事に繋がる貴重な時間を過ごしました。レッスンで6年間通ううちに先輩だけではなく後輩とも知り合いになり、学校を卒業してから34年、今でも伴奏で尚美に通い、携わっている事に感謝です。

上福岡キャンパスの最後の年も「学食」に行きました。今、川越キャンパスの「学食」(お洒落なカフェになっています)にはなかなか行けませんが、私にとって尚美と言えば沢山の出会いと貴重な時間を過ごした「学食」でした。

在学生の皆さんも、人との繋がりを作り、今しか出来ない沢山の経験をして頂きたいと思います。



卒業生

総合政策学部
総合政策学科
2期生
尚美学園大学
サッカー部コーチ

三ヶ崎 伸穂

「尚美といえば…
天然芝のサッカーフルコート(2面)」

私が2001年に2期生として入学した当時、天然芝のサッカーのフルコートを2面も所有している大学は、尚美学園大学の他にはなかったように思います。小学3年生からサッカーをしてきた自分にとって経験したことのない素晴らしい環境で、初めて見た時には大変な衝撃を受けました。そして同時に「プロのサッカー選手になる決意」を新たにすることを、20年以上経った今でも覚えています。

在学中はまさにサッカー漬けの毎日、遠征の為に学園祭を楽しんだことが無いほどでした。その甲斐があつたか、4年生時にはリーグ入れ替え戦に勝利し

関東2部リーグへ昇格。コーチ陣やスタッフに恵まれ、本当にたくさんの方々を支えて下さり応援して頂いた4年間でした。

卒業後は目標のプロのサッカー選手を目指して、ブルージャズ福岡~カマタマーレ讃岐~FCガンジュにてプレーしてきました。現役引退後はクーパー・コーチング・ジャパンに入社し、小中学生を対象としたサッカースクールに加え、大人の方を対象としたサッカークリニック等を担当し、指導実践しておりました。

2017年より2年間、尚美学園大学サッカー部のコーチとして出向していた経緯もあり、今シーズンより正式にコーチとして就任する運びとなり、現在に至ります。私が主に指導しているチームが所属する《関東大学サッカーリーグ Norte》、このリーグでの優勝と関東3部リーグへの昇格が、私が出来得る尚美学園大学への恩返しと考える頑張っています。



卒業生

総合政策学部
ライフマネジメント学科
(大学8期、
ライフマネジメント学科
1期生)
小学校教諭

木村 龍朗



「尚美といえば…サークル活動」

尚美学園大学に入学し、軟式野球サークルに所属しました。同期や先輩、後輩など個性的な人が多く、毎日がとても刺激的で新鮮だったのを今でも覚えています。加入していたリーグで勝ち上がり、2年連続で関東大会2位という成績も残すことができ、本当に充実した大学生活でした。日々の練習後には食事や温泉に行き、恒例合宿では大いに盛り上がり、尚美祭では焼きそばを全力で売り尽くすなど、目の前のことに工夫を凝らし、その日、その時、その瞬間を「仲間と楽しむこと」にたく一生懸命でした。

大学内のサークル棟では、数多くのサークルとの交流がありました。ダンスサークル、FCコブラなどサークルの垣根を越えて親睦を深めることができました。サークルで出会った仲間とは今でも親交があります。

3年次には軟式野球サークルの「部長」を務め、サークル運営について学ぶことができました。グラウンド確保のために徹夜をしたり、新入生歓迎会の企画をしたり、校友会組織に入り、リーダーズキャンプに参加したりと数多くの取り組みが良い思い出として、残っています。同時にその経験が今の仕事にとっても役立っています。そんな尚美学園大学のサークル組織にとっても感謝しています。

機会があれば是非、OB・OG会と現役サークルで野球の試合をしたり、イベントを一緒に行ったりしたいと思います。

●2022年度事業報告 2022年度の事業計画は、卒業生並びに大学関係者からのご支援ご協力を賜りながら、第8回定期総会のオンラインにて開催、広報誌「尚友会だより第8号」の発刊など、以下の通り実施した。

【尚友会事業】

- ①第8回定期総会
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面会議(Web)にて開催
- ②役員会
役員会：6月(Webと併用)、9、12月(Web)、2023年2月(対面)
三役会：4月(対面)、2023年2月(対面)
- ③全国支部長会議
2022年6月：Webにて開催
- ④広報活動事業
広報誌：「尚友会だより第8号」10月3日発行、HP公開
尚美祭：尚友会ホームページへの広告掲載にて協賛
尚友会ホームページ：随時更新
- ⑤大学・各学部・各学科主催行事および後援会行事への積極参加
コロナ禍のため中止
- ⑥尚美祭への参加
事前予約制の有観客及びオンラインの併用開催に変更されたため、尚友会役員のための「下松原思い出横丁」を運営・再開
- ⑦教育振興事業
キャリア就職支援としての就職セミナー開催：コロナ禍のため中止
教職課程支援としての教育シンポジウムの開催：コロナのため中止
- ⑧教育活動・学生募集支援事業
教育活動や学生募集活動に関わる支援：2022年度同窓会入学者紹介制度謝礼なし

【助成事業】

- A) 学友会活動
●2022年度学友会予算へ助成金拠出
●卒業記念品：尚友会ネーム入りボールペンを大学院修了生および学部卒業生に贈呈
- B) イベント支援
会員が開催する親睦会・イベント・演奏会等の活動支援：詳細はHPに掲載
- C) 支部活動
支部総会(東京、沖縄、北海道、東北、北陸)Webでの開催を推奨し、活動助成費を支給
- D) 学生福利厚生
カフェテリア・売店事業への支援

●尚美学園大学 尚友会役員(任期：2024年3月31日)

名誉会長 久保 公人 (尚美学園大学学長)	理事 鎌田 麻子 (大学1期生)
会長 小山内 仁 (短大6期生)	理事 市川雄一郎 (大学2期生)
副会長 富山 和幸 (短大6期生)	理事 川北 栄樹 (大学4期生)
副会長 白石 英二 (大学1期生)	理事 甲谷 亮介 (大学9期生)
副会長 松田 有司 (大学1期生)	理事 石川奈津希 (大学14期生)
理事(会計) 高井 康子 (短大8期生)	監査 高麗 秀純 (短大8期生)
理事 丸尾 直史 (短大6期生)	監査 井戸 正利 (短大14期生)
理事 大橋 美穂 (短大6期生)	幹事長 柴崎 義之 (尚美学園大学事務局長)
理事 山下 友子 (短大18期生)	顧問 高埜 雅之 (短大1期生)

●新たに加わる理事

理事 伊藤ゆき子 (短大6期生)
理事 中村 大助 (大学1期生)
理事 皆川 純一 (大学1期生)
理事 木村 龍朗 (大学8期生)

●2023年度事業計画(案)

【尚友会事業】

- ①第9回定期総会
オンラインにて開催
- ②役員会
6月、9月、11月、2024年2月に開催を予定。必要に応じて、三役会、事業担当者会議なども開催する。
- ③全国支部長会議
6月24日総会前に開催予定
- ④広報活動事業
広報誌：「尚友会だより第9号」を8月に発行予定・HPに掲載
尚美祭：パンフレット広告へ協賛を予定
尚友会ホームページ：随時更新予定
- ⑤大学・各学部・各学科主催行事および後援会行事への積極参加
- ⑥尚美祭への参加
後援会ならびに学生との交流等
- ⑦教育振興事業
キャリア就職支援：就職セミナー「OB/OG講演会」を11月に開催予定
教職課程支援：教育シンポジウムを11月に開催予定
- ⑧教育活動・学生募集支援事業
教育活動やキャリアセンターと連携し学生募集に関わる支援(教具等の購入、同窓生入学者紹介制度謝礼、等)
- ⑨尚美学園100周年記念事業に向けた取り組み
専門学校同窓会との合同実行委員会による連携

【助成事業】

- A) 学友会活動
●学友会2023年度予算へ助成金を拠出予定
●卒業記念品事業は役員会にて協議し実施予定
- B) イベント
会員が開催する親睦会・イベント・演奏会等の活動を支援予定
- C) 支部活動
支部総会(東京、沖縄、北海道、東北、北陸)の開催(Web等)を支援予定
新設(埼玉総支部、西日本支部)に向けて
- D) 学生福利厚生
カフェテリア・売店事業への支援を予定

●2022年度決算・2023年度予算

【収入の部】 (単位：円)

科目	2022年度予算	2022年度決算	2023年度予算	備考
会費	13,200,000	16,580,000	13,200,000	会費20,000円×660名定員
維持会費	100,000	134,286	100,000	
寄付金	0	0	0	
その他	100	228	100	利息等
合計	13,300,100	16,714,514	13,300,100	
前年度繰越金	19,713,136	19,713,136	17,697,585	現金・預金
総計	33,013,236	36,427,650	30,997,685	

【支出の部】

科目	2022年度予算	2022年度決算	2023年度予算	備考
本部費	2,460,000	3,076,182	4,330,000	
消耗品費	50,000	128	10,000	文房具、紙類等
旅費交通費	1,000,000	2,069,405	3,000,000	役員会等手当、日当、交通費、宿泊費等
印刷製本通信費	10,000	22,604	20,000	印刷費、郵送費等
備品費	1,000,000	728,000	100,000	備品等
会議費	300,000	904,115	1,000,000	会議開催費用、食代等
雑費	100,000	161,930	200,000	慶弔費、祝花、手数料等
事業費	8,000,000	4,005,423	8,700,000	
総会運営費	3,500,000	2,863,943	3,000,000	消耗品費、旅費交通費、印刷製本通信費、会議費等
会報発行費	500,000	199,100	200,000	制作通信費(尚友会だより制作)
広報活動費	2,000,000	942,380	2,000,000	尚美祭出店および広告費・ホームページ作成管理等
教育振興費	1,000,000	0	500,000	教職シンポジウム、就職講座、講演等
教育活動・学生募集支援費	1,000,000	0	3,000,000	キャリアセンター連携事業、教具の購入、尚友会紹介入学者支援、
助成費	12,000,000	5,484,000	11,000,000	
学友会助成	2,000,000	2,000,000	2,000,000	卒業記念品事業等
イベント助成	2,000,000	84,000	2,000,000	親睦会・演奏会等
支部活動助成	2,000,000	1,000,000	3,000,000	支部立ち上げ準備会、支部活動等
学生福利厚生 助成	6,000,000	2,400,000	4,000,000	カフェテリア、売店支援等
予備費	5,553,236	1,164,460	1,967,685	
周年記念事業費	5,000,000	5,000,000	5,000,000	
総計	33,013,236	18,730,065	30,997,685	

【収支の部】

科目	2022年度予算	2022年度決算	2023年度予算	備考
収入	33,013,236	36,427,650	30,997,685	
支出	33,013,236	18,730,065	30,997,685	
総計	0	17,697,585	0	決算総計額=次年度繰越金

チアダンス部全米大学選手権優勝

2023年2月下旬にアメリカ合衆国・カリフォルニア州アナハイムで開催された、女子チアダンス全米大学選手権大会にて、本学女子チアダンス部がジャズ部門／ポン部門の2部門に出場し、College 4-Year Jazz Division Iにて優勝（初出場初優勝）ならびに、College 4-Year Pomにて第7位の成果を収めました。

優勝の成果に対し、久保 公人 理事長・学長より「これまで多くの活躍を見てきたが、今回は所属選手全員、2チームで出場できたことはたいへん喜ばしく、皆さんの努力に敬意を表したい。これからも多くの方々に勇気と元気を与えて欲しい。」との祝辞がありました。続いて、女子チアダンス部 部長である木村 光太郎 教授より「2020年以降、全米大学 選手権大会の開催が見送られ、出場が叶わなかった先輩たちの想いを胸に、夢であった全米 大学選手権大会に所属選手全員で出場することができた。本学の模範となるような成果を成し遂げたことに敬意を表する。」との言葉がありました。



「2022年度スポーツデータサイエンスコンペティション」において入賞しました

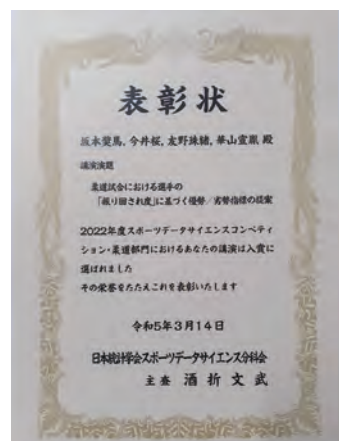
芸術情報学部 情報表現学科の学生と教員で構成する Team-iTS（今井桜・友野珠緒・坂本奨馬・華山宣胤）が、2023年1月7日（土）・8日（日）に開催された「2022年度スポーツデータサイエンスコンペティション・柔道部門」にて入賞しました。本コンペティションは、2022年度で第12回目を数え、日本統計学会 スポーツデータサイエンス分科会と情報・システム研究機構統計数理研究所が主催しています。

<柔道部門 口頭発表>

柔道試合における選手の「振り回され度」に基づく優勢／劣勢指標の提案

2022年度スポーツデータサイエンスコンペティションWebサイト
<https://sports.ywebsys.net/about.html>

2022年度スポーツデータサイエンスコンペティションプログラムWebサイト
<https://sports.ywebsys.net/event/>



2026年に学校法人尚美学園は100周年を迎えます。

100周年記念事業に向けて、尚美同窓会（専門学校と同窓会組織）と定期的に合同会議を開催しております。

人生100年時代と言われていますが、少子高齢化の中で100年続く学校というのはそう簡単なことではありません。

まだまだ3年近く先のことはありますが、専門学校、大学の垣根を越えて「オール尚美」で盛り上げていきたいと思っています。



助成事業

「指定サークル※への支援」

指定サークルへの支援として、日々練習に励む学生の皆さんへゼリー飲料をお届けしました。

※男子サッカー部、女子サッカー部、女子硬式野球部、剣道部、バドミントン部、女子チアダンス部、陸上競技部（2022年度）

写真は尚友会会長の小山内より、男子サッカー部の植松孝博コーチ（総合政策学部総合政策学科1期生）へお渡しした際の様子です。

尚友会は、引き続き学生の皆様が活躍できるよう支援してまいります！



Topic 5

「尚美生、卒業生がお世話になっているお店」のご紹介



喜楽のご主人と奥様

大学開学当時から尚美学園大学の学生、卒業生、先生、職員がお世話になっている名店をご紹介します。

そのお店の名前は「喜楽」

喜楽には今でも多くの尚美生がお世話になっています。

喜楽のご主人と奥様に尚美学園大学の学生について話を伺いました。



尚美生に人気のスタミナ焼定食



一期生のサッカー部の寄せ書き

喜楽

〒350-1114 埼玉県川越市東田町7-66

TEL 049-244-3081



お店の外観

Topic 6

維持会費納入の御礼とお願い

2022年度の維持会費納入にご協力いただきまして、ありがとうございました！

お陰様で、2023年3月末現在〔合計47.5口、95,000円〕（口座徴収料金除く）が集まりました。引き続き、2023年度もよろしくお願いたします。

尚友会の事業は、入学時に納入していただく「終身会費」と卒業生や教職員の皆様から任意で納入していただく「維持会費」により運営されます。この維持会費の拡充により、現役学生への支援も手厚いものとなります。尚友会の掲げる『建学の精神である<智と愛>を継承し、会員相互の親睦向上を図るとともに、尚美学園大学の教育振興を支援し、もってその発展に寄与する』という目的をご理解いただき、ぜひ維持会費の納入にご協力をお願い申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症の流行により、社会の各方面に様々な影響が及んでいるところですが、尚美学園大学におきましても、教育・研究活動において大きな影響が出ております。尚友会としましては、意欲と能力のある学生が希望の教育を受けられるように、継続して学生支援を行って行く所存です。

この支援を更に拡充するためにも、会員の皆さまには、維持会費納入による倍旧のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■お預かりした会費の使途である「尚友会事業」は以下の通りです。

【尚友会事業】

- ①定期総会開催
- ②役員会開催
- ③広報活動事業（会報発行、ホームページ作成等）
- ④大学・各学部・各学科主催行事への参加
- ⑤学園祭への参加
- ⑥教育振興事業
（教職資格課程支援やキャリア就職支援プログラムなど）
- ⑦教育活動・学生募集支援事業

【助成事業】

- ①学友会活動助成（卒業記念品事業など）
- ②イベント助成
- ③支部活動助成



尚友会 定期総会



下松原思い出横丁（尚美祭出店）



助成金交付事業卒業生企画・演奏等コンサート



教育振興助成事業（教育シンポジウム）

■ 2023年度「維持会費」（年会費）の納入について

1. 維持会費は、一口：2,000円です。
2. 維持会費は、年会費として会計年度（4/1～翌年3/31）毎に収納いたします。
3. 納入方法は、郵便局（ゆうちょ銀行）からの払込みでお願いいたします。

※同封の「払込取扱票」に送金額を添えて払込みください。
（手数料は不要です）

※ゆうちょ銀行のATM（払込み機能のあるものに限ります）でもご利用いただけます。

※払込み「金額」の記入に加え、通信欄に「住所・氏名」及び卒業生は「学籍番号・学科名」、旧教職員は勤務時の「所属部署」を明記してください。

※現教職員の皆様には、別途学内でご案内いたします。

Topic 7

住所変更や改姓のお手続きについて

尚友会では、会員名簿の整備を行っています。各種行事のお知らせ、会報誌の送付など、校友会運営に役立てています。ご卒業後にお名前や住所等が変更になった方は、下記連絡先まで情報をお寄せください。

<尚友会連絡先>

〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1
尚美学園大学 尚友会担当：049-246-2127（学生課直通）
【E-mail】gakusei-ml@s.shobi-u.ac.jp

Topic 8

尚友会情報発信中！

尚友会では皆様へ多くの情報をタイムリーにお届けさせていただけるようにX(旧Twitter)を開設いたしました。

これからは学生の活躍、OB・OGの方々の活躍や大学関連の情報をX(旧Twitter)でもお届けしていきます。
是非、フォローをよろしくお願いいたします。



<尚友会 X (旧 Twitter) >
「尚友会 X」で検索してください！



<お問い合わせ>
e-mail : info@shobialumni.jp

編集後記

新型コロナウイルスが蔓延し始めてから約3年、ようやく日常が戻ってきたように思えます。

キャンパス内でも対面授業が開始され多くの学生が通学しており、活気が戻ってきたように思います。

昨年から「尚友会だより」をオンライン公開へと移行しました。ただ、まだまだ卒業生や関係者の皆様に情報が届いていない状況です。

これから多くの方々に閲覧していただけるように発信をしていきたいと考えております。

「尚友会だより」だけではなくHP・SNS等で大学の状況、卒業生の近況をお届けしたいと思っております。

尚友会も埼玉総支部の創設等、各支部の活動が活発化しています。コロナウイルスも落ち着いてきたので皆様と対面で会える日を楽しみにしております。